

第 2 回 上下水道事業経営審議会 資料

報告第 1 号

令和 3 年度公営企業の経営状況

目 次

1. 水道事業の経営状況	1
2. 下水道事業の経営状況	5

(令和 4 年 11 月 11 日)

会津若松市上下水道局

令和3年度
水道事業の経営状況

1. 令和3年度 水道事業の経営状況

(1) 配水量及び有収水量

(単位:千m³、千円)

		令和2年度	令和3年度	割合	対前年度比	
総配水量		15,144 千m ³	14,810 千m ³	—	△ 334 千m ³	97.8
総有収水量		12,470 千m ³	12,280 千m ³	100.0	△ 190 千m ³	98.5
用途別	家庭用	9,742 千m ³	9,627 千m ³	78.4	△ 115 千m ³	98.8
	業務用	2,119 千m ³	2,102 千m ³	17.1	△ 17 千m ³	99.2
	工場用	609 千m ³	551 千m ³	4.5	△ 58 千m ³	90.5
有収率(%)		82.3%	82.9%	—	0.6%	100.7
水道料金(税抜き)		2,691,062 千円	2,662,824 千円	—	△ 28,238 千円	99.0

(2) 収支比較 (収益的収支は税抜き、資本的収支は税込み)

(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	割合	対前年度比	
収益的収入	1営業収益	2,799,284	2,777,283	92.9	△ 22,001	99.2
	2営業外収益	250,002	211,055	7.0	△ 38,947	84.4
	3特別利益	339	496	0.1	157	146.3
	水道事業収益計	3,049,625	2,988,834	100.0	△ 60,791	98.0
収益的支出	1営業費用	2,634,435	2,579,541	94.2	△ 54,894	97.9
	2営業外費用	169,025	156,247	5.7	△ 12,778	92.4
	3特別損失	1,889	2,638	0.1	749	139.7
	水道事業費用計	2,805,349	2,738,426	100.0	△ 66,923	97.6
当期純利益		244,276	250,408	—	6,132	102.5
資本的収入	1企業債	641,000	500,000	74.2	△ 141,000	78.0
	2出資金	11,747	9,388	1.4	△ 2,359	79.9
	3補助金	79,067	76,614	11.4	△ 2,453	96.9
	4負担金	12,699	9,978	1.5	△ 2,721	78.6
	5補償金	63,603	77,843	11.5	14,240	122.4
	資本的収入計	808,116	673,823	100.0	△ 134,293	83.4
資本的支出	1建設改良費	1,048,536	937,525	58.5	△ 111,011	89.4
	2企業債償還金	651,055	664,019	41.5	12,964	102.0
	資本的支出計	1,699,591	1,601,544	100.0	△ 98,047	94.2
収入が支出に不足する額		891,475	927,721	—	36,246	104.1

一般会計補助金の減 ▲7,912
 …緊急経済対策(市内宿泊施設)
 長期前受金戻入の減 ▲25,021
 …固定資産の廃棄に伴う戻入額の減(▲22,109)

固定資産除却費の減 ▲31,205
 …月見橋水管橋の減(▲32,060)
 委託料の減 ▲58,293
 …量水器取替(▲15,505)
 給配水管台帳図作成(▲10,400)
 アクションプラン策定(▲33,330)
 ※委託料の増減については、配給水管修理、路面復旧費の科目の見直し(令和3年度)を考慮した実質的な減少分としている。

支払利息の減 ▲12,702
 …償還計画に基づく減

起債対象事業費の減に伴う減

下水道工事関連 +6,089
 …南四合雨水幹線外
 建設事務所関連 +13,187
 …第109号大町一丁目布設替

浄水場改良費の減 ▲106,722
 …東山浄水場取水流量計設置工事(▲97,900)
 配水設備改良費の減 ▲15,114
 …布設工事(▲12,287)
 一箕八幡監視設備(▲13,200)
 布設替工事(+15,705)
 固定資産購入費の増 +15,894
 …給水タンク車の購入(+21,496)

収入が支出に不足する額927,721千円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額64,320千円、前年度からの繰越工事資金44,625千円、過年度分損益勘定留保資金818,776千円で補填した。

2. 料金改定後の収支見通しと決算額の比較

①収益的収支見通し(税抜)

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
改定後給水収益	2,857,188	2,831,714	2,818,132	2,794,456	2,777,664	14,079,154
その他収益	310,952	313,068	312,019	310,995	305,413	1,552,447
収益合計	3,168,140	3,144,782	3,130,151	3,105,451	3,083,077	15,631,601
営業費用	3,183,306	2,692,137	2,694,192	2,649,464	2,672,027	13,891,126
営業外費用	213,884	205,797	194,414	185,531	175,467	975,093
費用合計	3,397,190	2,897,934	2,888,606	2,834,995	2,847,494	14,866,219
経常損益	▲ 229,050	246,848	241,545	270,456	235,583	765,382
特別利益	470	470	470	470	470	2,350
特別損失	2,641	2,641	2,641	2,641	2,641	13,205
特別損益	▲ 2,171	▲ 2,171	▲ 2,171	▲ 2,171	▲ 2,171	▲ 10,855
当年度純損益	▲ 231,221	244,677	239,374	268,285	233,412	754,527
未処分利益剰余金	231,221	0	0	0	0	231,221
損益合計	0	244,677	239,374	268,285	233,412	985,748
決算額	0	311,385	166,830	244,276	250,408	—
見通しとの差	0	66,708	▲ 72,544	▲ 24,009	16,996	—

②資本的収支見通し(税込)

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
企業債	656,000	394,000	541,000	448,000	460,000	2,499,000
その他の収入	112,829	79,340	116,202	103,669	100,814	512,854
収入合計	768,829	473,340	657,202	551,669	560,814	3,011,854
建設改良費	2,175,223	532,266	768,758	636,358	657,987	4,770,592
企業債償還金	690,762	674,943	657,525	651,055	664,020	3,338,305
支出合計	2,865,985	1,207,209	1,426,283	1,287,413	1,322,007	8,108,897
差引	▲ 2,097,156	▲ 733,869	▲ 769,081	▲ 735,744	▲ 761,193	▲ 5,097,043
補てん財源						
消費税資本的収支調整額	105,568	57,117	54,622	44,801	46,398	308,506
損益勘定留保資金	1,571,069	676,752	714,459	690,943	714,795	4,368,018
建設改良積立金	148,148	0	0	0	0	148,148
減債積立金	272,371	0	0	0	0	272,371
補てん財源計	2,097,156	733,869	769,081	735,744	761,193	5,097,043
補てん財源残高						
損益勘定留保資金残高	0	425,249	816,140	1,243,280	1,648,187	—
減債積立金残高	1,219	1,219	13,453	25,422	38,837	—
建設改良積立金残高	0	557,493	789,936	1,017,341	1,272,211	—
補てん財源残高計	1,219	983,961	1,619,529	2,286,043	2,959,235	—
決算額	276,343	1,202,600	1,812,565	2,088,778	2,537,609	
見通しとの差	275,124	218,639	193,036	▲ 197,265	▲ 421,626	

↓ 内訳

留保資金	1,120,512
減債積立金	298,590
建設改良積立金	1,118,507

※3条の繰越利益剰余金 (R2→R3)

244,276千円は別途あり

令和3年度
下水道事業の経営状況

1. 令和3年度 下水道事業の経営状況

全 体

(1) 処理水量及び有収水量

(単位: 千m³)

	令和2年度	令和3年度	割合	対前年度比	
総 処 理 水 量	11,598 千m ³	11,090 千m ³	△	508 千m ³	95.6
総 有 収 水 量	8,838 千m ³	8,870 千m ³	△	32 千m ³	100.4
有 収 率 (%)	76.2 %	80.0 %	△	3.8 %	105.0
下水道使用料(税抜き)	1,594,657 千円	1,606,632 千円	△	11,975 千円	100.8

(2) 収支比較 (収益的収支は税抜き、資本的収支は税込み)

(単位: 千円)

	科目	令和2年度	令和3年度	割合	対前年度比	
収益的 収入	1 営業収益	1,696,370	1,698,759	48.8	2,389	100.1
	2 営業外収益	1,818,824	1,780,932	51.1	△ 37,892	97.9
	3 特別利益	4,395	4,911	0.1	516	111.7
	下水道事業収益計	3,519,589	3,484,602	100.0	△ 34,987	99.0
収益的 支出	1 営業費用	3,044,098	3,048,058	91.4	3,960	100.1
	2 営業外費用	308,677	280,986	8.4	△ 27,691	91.0
	3 特別損失	20,328	4,895	0.2	△ 15,433	24.1
	下水道事業費用計	3,373,103	3,333,939	100.0	△ 39,164	98.8
当期純利益		146,486	150,663	—	4,177	102.9

他会計負担金 ▲52,450

企業債利息償還金 ▲27,875

過年度分消費税 ▲15,573
…R1打切り決算に伴う旧特会
分の消費税(R2のみ支出)

資本的 収入	1 企業債	577,600	793,900	49.6	216,300	137.4
	2 出資金	61,121	60,776	3.8	△ 345	99.4
	3 補助金	211,558	628,733	39.3	417,175	297.2
	4 負担金	137,640	115,860	7.3	△ 21,780	84.2
資本的収入計		987,919	1,599,269	100.0	611,350	161.9
資本的 支出	1 建設改良費	865,119	1,601,039	54.1	735,920	185.1
	2 企業債償還金	1,396,577	1,357,893	45.9	△ 38,684	97.2
	資本的支出計	2,261,696	2,958,932	100.0	697,236	130.8
収入が支出に不足する額		1,273,777	1,359,663	—	85,886	106.7

建設債の増 +319,300
…建設改良費の増による

国補助金の増 +415,663
…建設改良費の増による

管渠建設費 +243,667
…認可変更に伴う污水管渠整
備費の増

管渠改良費※ +60,468
…農集排の処理場統合に係る
実施設計の増

処理場改良費※ +208,777
…設備改築工事委託の増

雨水管渠整備費※ +221,947
…雨水幹線整備費の増

(南四合・飯寺など)
※各費目にR2繰越分を含む

人件費(退職給付金)、企業債利息償還金、過年度分消費税及び地方消費税
(過年度損益修正損)などの支出の減に伴う繰入金の減

《参考》

項 目	令和2年度	令和3年度	割合	対前年度比	
一般会計繰入金	1,045,224	986,299	△	58,925	94.4

2. 資本的収支(4条)の財源不足額の補填、補填財源の残高(下水道事業)

① 4条財源不足額

(単位:円(消費税及び地方消費税込み))

項目	全体	公共	農集	個別
4条収入	1,599,268,710	1,400,380,960	114,714,000	84,173,750
4条支出	▲2,958,931,367	▲2,614,470,676	▲205,281,025	▲139,179,666
4条財源不足額(収入 - 支出)	▲1,359,662,657	▲1,214,089,716	▲90,567,025	▲55,005,916

《ポイント①》

令和3年度決算における『資本的収支の財源不足』について、下記の財源で補填を行う(優先順位で記載)

② 4条財源不足額の補填

(単位:円)

項目	全体	公共	農集	個別
(1) 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	74,961,267	67,070,702	1,526,363	6,364,202
(2) 過年度分損益勘定留保資金	124,050,266	80,528,205	3,427,356	40,094,705
(3) 当年度分損益勘定留保資金	1,160,651,124	1,066,490,809	85,613,306	8,547,009
(4) 当年度未処分利益剰余金	0	0	0	0
合計	1,359,662,657	1,214,089,716	90,567,025	55,005,916

《ポイント②》

令和3年度決算において、『資本的収支の財源不足』を補填した結果、会計内に留保される財源(内部留保=翌年度へ送る財源)

※セグメント別では、公共で損益勘定留保資金が不足するが、会計全体では残高が生じるため、会計全体で調整

③ 補填財源の年度末残高 …翌年度へ送る財源

(単位:円)

項目	全体	公共	農集	個別
(1) 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	0	0	0	0
(2) 当年度分損益勘定留保資金	42,839,990	▲2,114,344	3,835,213	41,119,121
(3) 当年度未処分利益剰余金	150,662,613	130,951,250	6,003,319	13,708,044
(4) 繰越利益剰余金	146,486,036	131,215,998	8,877,674	6,392,364
合計	339,988,639	260,052,904	18,716,206	61,219,529

《ポイント③》

令和3年度に生じた、会計内に留保される現金・預金。減価償却などの現金支出を行わない経費が会計内に留保される仕組みとなっている。

(費用→計上、現金→支出しない = 現金の留保)

※留保資金については、資本的収支の財源として活用できる

《参考》 当年度分損益勘定留保資金 …令和3年度に計上された内部留保資金

(単位:円)

項目	全体	公共	農集	個別
減価償却費	2,199,565,161	1,940,510,515	182,072,413	76,982,233
資産減耗費	12,039,992	11,678,779	0	361,213
長期前受金戻入	▲1,006,741,312	▲886,440,102	▲92,623,894	▲27,677,316
翌年度への繰越しとなる事業の財源	▲1,372,727	▲1,372,727	0	0
当年度分損益勘定留保資金	1,203,491,114	1,064,376,465	89,448,519	49,666,130

②(3)で1,160,651千円を充当した結果、
③(2)の42,840千円が翌年度に留保される